

「団塊の世代の高齢化に対応した次世代の人材確保・育成モデル構築事業」
の選定結果について

1. 公募期間

平成18年7月28日(金)～平成18年9月1日(金)

2. 応募状況

公募期間内に8件の応募がありました。

3. 審査の方法

事前審査(書類審査等)、審査委員の一次審査の後、「審査委員会」における検討を加え、最終的にモデル事業を決定しました。

なお、審査にあたっては、募集要項記載の「<審査の観点>」を踏まえつつ、以下の5点について特に留意して実施しています。

- ・新規性があり、建設技能承継の取組みを促進するモデルとなることが期待できること
- ・他の事業者への応用性が高く、波及効果が見込めること
- ・若年技能労働者の確保・育成、高齢者の継続雇用等技能労働者の雇用改善にプラスの効果が見込まれること
- ・事業者の経営状態に問題がなく、計画を確実に実行できる体制が整備されていること
- ・実施スケジュールが明示され、モデル事業終了後も自助努力により継続的に行われる見込みがあること

4. 選定結果

審査の結果、以下の4件をモデル事業として選定しました。

	事業者名(幹事企業)	所在地	概要
1	財団法人 みやぎ建設総合センター	宮城県	建設技能者職業紹介事業と連動した熟練技能者OBを活用した技能継承モデルの構築
2	次世代伝統技能継承システム構築 事業グループ(菊池建設(株))	静岡県	木造在来工法の継承のための教育システムモデルの構築
3	職業訓練法人 全国建設産業教育訓練協会	静岡県	建設マスター等熟練技能者を活用した鉄筋基礎研修プログラム構築の検討
4	社団法人 大阪府建団連 (株)北梅組	大阪府	熟練技能者を指導者とした「職人学校」構築の検討

(順不同)

5. 本件に関する問い合わせ先

(財)建設業振興基金 構造改善センター

電話: 03-5473-4572 (担当: 南塚、柳田)